

宮古島市小中学校 校務支援システム (沖縄県宮古島市教育委員会)

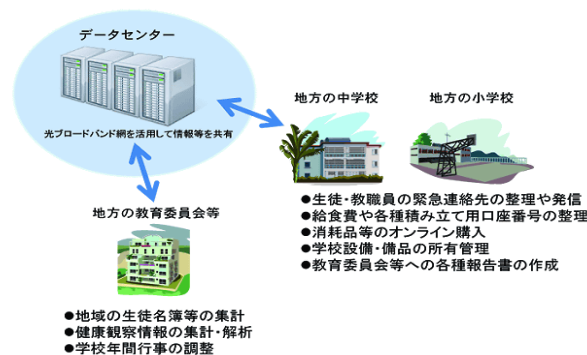
〔概要〕

教職員の事務軽減を目的として、校務事務の効率化・ファイルや情報の共有化を行い、クラウドを活用する事により自宅など自校外からの安全なアクセスを実現した。

総務省ブロードバンド・オープンモデル実証実験

〔コラム〕

宮古島市（以下、本市）は学校数が多く、広範囲にそして海を隔て離島にも分布しているため、文書の受け渡し等の連絡調整が難しく情報の共有・全体の連携が課題となっていました。本市では学校での校務効率化を図り平成22年4月に市内小中学校教職員全員に校務用PCの一人1台の環境を整備しました。校務用PCの活用により、情報の共有・連携の強化ができないか、また、校務の軽減を図って教師が子どもたちと向き合う時間を確保できるのではないかと検討していました。しかし、各学校へのサーバー設置やシステムの構築などは高価なものが多く予算的に厳しいものがありました。そこで校務のクラウド化が出来るという総務省の実証実験に参加させて頂きました。これは、光ブロードバンドを使用して、離れた場所にあるデータセンターで行うことができるものです。このシステムだと、回線のスピードさえ確保できれば、自前のシステムを構築するより少ない予算で実現が可能で、サーバー管理の人材も必要ありません。実証実験後、本市では正式に校務支援システムを採用する事にしました。校務支援システムを導入するにあたり、実証実験時に教職員の中から、検討会メンバーを決め、学校での活用方法や運用の改善点などについて月一回ベースでの意見交換会を開催しました。正式導入にあたって本市では教育委員会に校務サポート担当も設置しました。



総務省実証実験「ブロードバンド・オープンモデルによる地域課題解決支援システムの検証（小・中学教員の事務軽減支援）」
総務省HPより

○セキュリティー対策

- ・教育委員会や各学校からデータセンターまでの通信は暗号化（SSL）を実施
 - ・校務支援システムへは許可された端末のみ接続可能なセキュリティー方式を採用
 - ・データを保管するデータセンターは24時間365日有人監視を実施
- ※現地データセンターの設備、入退室管理について事前視察を実施

○利用者サポート

- ・操作問合せはヘルプデスクにて対応
 - ・年度更新作業時に、利用者向けの研修会を開催予定
- 利用者は宮古島市教育委員会及び、小中学校の全教職員
教育委員会からの文書等は校務支援システムの連絡掲示板へ掲載。
教職員は個人連絡の活用により他校の教職員との情報共有に活用されている。

・今後の課題としましては、多くの自治体でこのソフトの提供を受け、クラウドの特徴である低料金での導入を行っていく方がベターだと思います。



連絡掲示板 イメージ図



個人連絡イメージ図

【参考】主な利用機能

- ・連絡掲示板 : 教育委員会や各学校間で情報共有を行う掲示板機能
- ・個人連絡 : イントラメール機能
- ・予定表 : 学校や個人の予定表を管理するスケジューラ機能
- ・日誌 : 学校で利用する日誌を作成、登録する機能
- ・出欠管理 : 児童生徒の出欠状況を管理する機能
- ・いいとこみつけ : 児童生徒の日常所見を作成、共有する機能

等

〔活用している通信ネットワーク〕

ケーブルテレビ回線 (上り 5 1 2 k b p s 、下り 3 M b p s)

(問い合わせ先)

宮古島市教育委員会 教育部 学校教育課 学務係

TEL (0980) 77-4944

E-mail: hiroaki.w@city.miyakojima.lg.jp